

目次（一般会計）

資料１

社会福祉協議会に委託している事業内容と事業費・・・１ページ

資料２

P 1 4 9 1 社会福祉協議会補助金内訳・・・２ページ

2 民生委員児童委員事業

・ 旅費 4,077,026 円（視察先など内容）・・・３ページ

・ 民生委員児童委員協議会補助金 5,359,885 円・・・４ページ

3 地域スマイルポイント還元品 3,928,480 円（市内・市外内訳
/高額者と低額者/ボランティアの内容）・・・５ページ

・ 事業業務委託 1,610,000 円・・・５ページ

P 1 6 3 4 障がい援護事業

障害者共同生活介護等事業費補助金・・・６ページ

P 1 6 5 5 地域生活支援事業

日中一時支援事業給付費（利用者数と内訳）・・・６ページ

P 2 1 5 6 生活困窮者自立支援事業委託料

18,613,960 円（詳細）・・・７ページ

令和元年度 社会福祉協議会に委託している事業内容と事業費

《一般会計》

(円単位)

No.	課名	事業名	事業内容	R元当初予算額	R元決算		備考
						うち社協委託額	
1	福祉課	ながくて地域スマイルポイント事業業務委託	ながくて地域スマイルポイント事業の参加者の受付管理等	1,678,000	1,610,000	1,610,000	社協1者の契約
2	悩みごと相談室	多機関協働相談支援包括化推進事業業務委託	相談支援包括化推進員の配置業務に関する受託契約	19,034,000	15,649,700	7,920,000	社協のほか、(社福)愛知たいようの杜と契約
3	福祉課	地域力強化推進事業業務委託	住民が主体的に生活課題を把握できるよう、地域の調整役となるCSWの配置等	42,904,000	36,498,000	36,498,000	社協1者の契約
4	福祉課	生活困窮者相談支援業務委託	自立相談支援に係る相談支援業務	12,518,000	10,651,300	10,651,300	社協1者の契約
			家計改善支援に係る相談支援業務	2,933,000	2,915,000	2,915,000	社協1者の契約
5	福祉課	障がい者相談支援事業業務委託	障がい者等に対する障害福祉サービスの利用援助及び専門機関の紹介等	31,318,000	27,421,900	27,421,900	社協1者の契約
6	福祉課	障害支援区分認定調査委託	障がい福祉サービス受給のための区分認定調査(@3,000円/件)	299,000	360,000	174,000	単価契約 3,000円/1件×58件
7	福祉課	個別訪問調査委託	サービス等につながない精神、療育手帳所持者への訪問調査(@3,000円/件)	270,000	207,000	195,000	単価契約 3,000円/1件×65件
8	長寿課	福祉の家運営業務委託	福祉の家事務室の窓口業務(貸館、あったかあど受付等)	4,086,000	4,085,320	4,085,320	社協1者の契約
9	長寿課	潜在的有資格者等再就業促進事業業務委託	介護福祉士等の資格を有しながら離職した人に対する実技研修等の実施	500,000	4,000	0	単価契約 2,000円/1日×0件
10	子育て支援課	障がい児相談支援事業委託	障がい児等を対象とした相談支援業務に関する受託契約	10,200,000	10,200,000	10,200,000	社協1者の契約
11	健康推進課	産前・産後ヘルパー派遣業務受託契約	長久手市産前・産後ヘルパー派遣業務に関する受託委託	692,000	793,394	409,655	年間事務委託費131,000円/1事業所 派遣費2,000円/時間(10月から2,037円) 派

《P149》

1 令和元年度社会福祉協議会補助金内訳書

		市補助金決算額(円)	主な支出内容
社会福祉協議会補助金 ①+②+③		85,491,909	
内訳	①職員設置補助金	77,596,546	職員9人、嘱託職員2人、臨時職員3人
	②運営費補助金	3,274,880	・旅費交通費 ・研修研究費 ・職員被服費 ・事務消耗品費 ・通信運搬費 ・会議費 ・車輛費 ・租税公課 ・保険料 ・印刷製本費 ・業務委託費 ・手数料 ・賃借料 ・保守料 ・負担金 ・渉外費
	③事業費補助金	4,620,483	福祉事業推進費(福祉まつり・社会福祉大会) ボランティアセンター事業費 福祉団体助成、サロン助成、心配ごと相談 等
○会員数及び会費 (一般会員:6,334人、3,179,720円) (賛助会員:28件、28,000円) (法人会員:110件、401,192円)			

《P 1 4 9》

2 民生委員児童委員事業(1) 旅費 **決算額 4,077,026 円**

【内訳】 ① 特別旅費 118,100 円 ②費用弁償 3,958,926 円

【概要】

①民生委員児童委員県外研修（職員随行2人分）

- ・視察先 阿蘇熊本空港ホテルエミナース（熊本県益城町）
- ・内容 『益城町震災プログラム視察』
熊本地震の震災翌日から3か月以上に渡りホテルを避難所として開放した当時の状況を学ぶとともに、防災・減災への知識をつける

②民生委員児童委員活動費用弁償費 67人分

平成30年度までは、活動費用弁償費として、愛知県が民生委員児童委員に直接支払っていたものを、県から市に支払事務の権限が委譲され、令和元年度から市が民生委員児童委員に支払うものとされた。

※愛知県民生委員児童委員活動等費用弁償費負担金として全額負担

区分	基準（定額）	決算額
弁償費	59,000 円×67 人＝ 3,953,000 円	59,000 円×50 人＝2,950,000 円 58,998 円×17 人＝1,002,966 円 ※端数額は、一斉改選による交代のため
会長活動費	5,960 円	5,960 円
計		3,958,926 円

(2) 民生委員児童委員協議会補助金 決算額 5,359,885 円

市が長久手市民生委員児童委員協議会が行う事業に対して交付する
補助金

【補助金内訳】

	科目	主な内容
1	会議費	役員会、定例会お茶代
2	費用弁償	活動費用弁償費 1人30,000円／年 旅費
3	需用費	事務用消耗品費 (住宅地図、名刺、新任委員用配布資料等)
4	事業費	県外研修費 部会活動費
5	負担金	研修会等参加負担金 愛知県連盟会費 愛知県社協会費 全国大会参加費等
6	返還金	

3 地域スマイルポイント事業

(1) 報償費（地域スマイルポイント還元品） 決算額 3,928,480 円

【還元者数と内訳】

還元者数	内 訳	市内外別 (人)		交換ポイント (人)		
		市内	市外	50 P	40 P～20 P	10 P
580人		482	98	173	225	182

【還元者の活動内容】 (上位6つ)

順位	活動内容	参加者数 (延べ人数)
1	福祉施設ボランティア	332人
2	市民団体活動 ・防犯パトロール ・国際交流協会ボランティア ・湿地保全の会 など	177人
3	児童館ボランティア (おたすけたい)	91人
4	図書館ボランティア	73人
5	放課後子ども教室ボランティア	70人
6	保育園ボランティア (おたすけたい)	57人

(2) 事業業務委託 決算額 1,610,000 円

スマイルポイント事業における、①参加者の登録及びスマイル手帳の交付 ②活動受入機関（市内福祉施設）の管理 ③登録者への活動支援 ④ポイント交換及び交換品の管理 などの業務を委託

- ・ 窓口対応用臨時職員＋諸経費
- ・ 令和元年度決算額：1,610,000円
- ・ 委託先：長久手市社会福祉協議会

《P 1 6 3》

4 障がい援護事業

○障害者共同生活介護等事業費補助金【県補助金 1 / 2】

決算額 3,038,625 円

共同生活援助（グループホーム）の経営の安定化及び参入促進を図るため、土、日祝日、グループホーム利用者が利用する就労系等事業所の休業日における事業実施の経費（給与、需用費、役務費等）を補助する。

【令和元年度利用実績】

利用者数（人）	29 人
利用日数（のべ）	1,562 日
補助事業者数	7 事業者

《P 1 6 5》

5 地域生活支援事業

○日中一時支援事業給付費【国庫補助金 1 / 2 × 調整率、県補助金 1 / 4】

決算額 30,664,819 円

障がい者等の家族の就労支援及び一時的な休息のため、日中に一時的に見守り等の支援が必要と認められた障がい者等に対し支援を行う。

【令和元年度利用実績】

利用者数	102 人
利用回数（のべ）	6,028 回
契約事業所 ※令和元年度末日時点	29 事業所

6 生活困窮者自立支援事業委託料

決算額 18,613,960円

(1) 自立相談支援事業委託【国庫負担金 3 / 4】

事業の中心となる事業。支援員が相談を受け、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。

相談内容：身体・職・収入についてが上位を占めている。

- ・ 主任相談支援員＋相談支援員兼就労支援員＋諸経費
- ・ 令和元年度決算額：10,651,300円
- ・ 委託先：長久手市社会福祉協議会
- ・ 令和元年度実績：新規91件、継続601件

(2) 家計改善支援事業委託【国庫補助金 1 / 2】

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援する。

昨年度と比べ新規件数は増加している。継続件数は割合として増加。

実施していない自治体が多い。関係機関に事業周知し、活用増を図っている。

- ・ 家計改善支援員＋諸経費
- ・ 令和元年度決算額：2,915,000円
- ・ 委託先：長久手市社会福祉協議会
- ・ 令和元年度実績：新規11件、継続173件

(3) 学習支援事業委託【国庫補助金 1 / 2】

平成28年度から生活に困窮している家庭の子どもが自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身につけるために必要な支援として、生活保護世帯、生活困窮世帯、就学援助費受給世帯及び児童扶養手当受給世帯の中学生を対象に進学支援を中心として開始。

5月連休明けから3月まで実施

- ・ 1回2時間、講師と生徒1対1の指導
- ・ 明光（夏期・冬期）は1日4時間、各3日間（合計6日間）。

1対1の指導

- ・ 令和元年度決算額：4,840,660円
- ・ 委託先：①The Future（明光義塾：武蔵塚）

②学習塾のトライ（藤が丘）

- ・ 参加人数

明光

 週1回コース＋夏期・冬期集中コース（中3生のみ）

1年：7人、2年：3人、3年：5人 合計：15人

トライ

 週2回コース

1年：5人、2年：6人、3年：7人 合計：18人

(4) その他支援事業委託【国庫補助金 1 / 2】

障害者手帳所持者のうち、障がい福祉サービス等を利用していない方を対象に個別訪問調査を実施。

- ・ 令和元年度決算額：207,000円
- ・ 令和元年度実績：69件
- ・ 委託先：長久手市社会福祉協議会、愛知たいようの杜
- ・ 単価契約：1件あたり3,000円（税込）